

市川市がん検診等

各検診の詳細



国のガイドラインでは子宮がん検診は2年に1回の受診を推奨しています。受診券が届いたら必ず受けましょう！



子宮がん検診

- 対象** ・20歳代偶数年齢および30歳以上の女性
・前年度未受診の20歳代奇数年齢の女性
- 負担金** ①頸部検査：600円(※無料になる場合あり)
②体部検査(頸部+体部)：1,200円(※無料になる場合あり)
- 内容** ①頸部検査(必須)
②体部検査
「50歳以上の希望者」または「医師が必要と認めた方」は受診できます。体部検査のみの実施はできません。
- 場所** 個別検診
「市川市各種健(検)診実施医療機関」一覧表はWebでもご覧になれます。
<https://www.city.ichikawa.lg.jp/common/pub10/file/0000435361.pdf>
- 予約** 医療機関に連絡して予約してください。
※予約方法については各医療機関で異なりますので、医療機関に確認の上、予約をしてください。
- 注意** ・頸部検査、体部検査、それぞれで一部自己負担金がかかります。
・月経中の検査はさけてください。妊娠中の方はかかりつけの医師にご相談ください。
・検診後、数日間少量の出血がある場合があります。
・体部細胞診検査は痛みを感じる場合があります。また検査のできない方もいます。

- 注意** ・子宮がん検診については、保険証の種類が変更になっても、お持ちの受診券をそのままご利用いただけます。

- 精密検査** ①細胞診
(保険診療) ブラシ等で、頸部をこすり、細胞を搾取する方法
- ②HPV検査
細胞診のように細胞を取り、HPVのウイルス感染を調べる方法
- ③コルポスコープ診
内視鏡で内部を観察する方法
- ④組織診
コルポスコープで病変があったときに、組織を採取する方法

▶精密検査について

精密検査は検診の受診券で受ける検査ではなく、保険診療で受診する検査です。
精密検査が必要と判断されましたら、必ず精密検査を受診してください。
実際に必要な検査内容については、精密検査を受ける医療機関の医師に直接お尋ねください。